一般社団法人山形県バレーボール協会　執行部連絡調整会議

１　日　時　　平成２７年９月２６日（土）１６：００～
２　場　所　　宝来　２Ｆ
３　出席者　　中村名誉会長、菅原会長、川合専務理事、大宮常務理事、斎藤常務理事、
　　齋藤事務局長、板垣競技委員長、後藤指導普及委員長、三浦強化委員長
　　小俣高連体連副委員長、高橋中体連委員長、丹羽小バ連理事長
　　日下部ソフト連副会長　　以上１３名
　　欠席：山岸副会長、遠藤幹事、櫻田ビーチ連理事長、秋場ママ連理事長
４　概　要
〔経過報告〕川合専務理事
① 4/1 法人設立→5/24 監査・理事会・代議員会・法人設立披露祝賀会→6/27 会計処理指導…奥山享税理士（川合・大宮・齋藤・遠藤）
② 代議員総会の後、会費制で会員・賛助会員の出席を募り、大懇親会を企画したい。→３月の理事会に上程する。
③ 会員名簿…振興協力金依頼名簿を事務局で作成→各地区協会へ送信→編集・追加依頼　　→来年からのデータベースとする。
④ 賛助会員…関係企業をノミネート→協力依頼(メリット…要覧配布・ＨＰに掲載・大会情報などを配信・イベント案内など)
⑤ 主な大会結果報告（協会ＨＰより）…　**結果を踏まえて、反省や課題…今後の対策を考える。各カテゴリー独自だけでの方針ではなく、共有すると同時に関連があるので、皆で考え意見(指摘しあう)を出し合う。今回は初めての試みなので、時間が足りないが、意見や要望など出し合って、各カテゴリーで再検討する。**
(県大会) ◎6/5-7 高校総体（山形中央・山形商業）　◎6/13-14 ｸﾗﾌﾞｶｯﾌﾟ(山形選抜・酒田ｸﾗﾌﾞ)　◎7/4-5 小学生大会(山形六小・長井・十坂)　◎7/11-12 天皇杯・皇后杯（山形選抜・上山名新館高校）　◎7/24-26 県中体連（六中・八中・西川、八中・六中・三中）　◎7/25-26 みちのくｶｯﾌﾟ（山南ｸﾗﾌﾞ・酒田ｸﾗﾌﾞ）　◎U14（男子…サウス 86、女子…金山クラブ）
(東北大会) ◎6/26-28ＮＨＫ杯　◎7/26 東北ビーチ選手権（国体公開競技出場）◎8/4-6 東北中学校大会（全国大会出場…山形六中女子）　◎8/28-30 ミニ国体（本国体 14 年ぶりに出場種目なし）　◎天皇杯皇后杯（男子(山形選抜)…準優勝、女子(ﾌﾟﾚｽﾃｰｼﾞｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙ)…3 位）
(全国大会) ◎インターハイ女子　◎8/3 インターハイ男子　◎8/11 全日本小学生大会　◎8/14-16 全日本ｸﾗﾌﾞｶｯﾌﾟ(山形選抜第３位)　◎8/22-23 全国高専大会（鶴高専男女共第２位）　◎8/21-24 全中大会

〔各委員会及び各連盟の課題と今後の対策と方針〕

◎競技：板垣競技委員長（資料別紙のとおり）

・加盟団体の大会結果報告について

⇒全国大会については、大会参加チームからの報告義務付けを徹底する。

・Ｕ－１４県大会の開催継続について

⇒Ｈ２８以降の東北大会廃止を受け、県大会の開催の可否について早急に検討

→１０／１０（土）１６：００から関係者で打合せ

◎審判：斎藤常務理事

・上級審判員の資格取得（国際：桑原健輔、Ａ級：髙橋暢広（Ａ候・長井)、鈴木裕之（Ｂ級・長井）

・チャレンジリーグへの県協会のかかわり方が見えない。（審判・ＪＶＩＳ要員など）準備等に関する情報が入ってこない。

・審判員資格審査会を１２月に開催予定

・Ｈ２９インターハイの審判要員

◎指導・普及：後藤指導普及委員長

・指導員のうち４０人程度が更新（？）

・Ｕ１４東北大会について、２県が続けたい意向を示している

・ヤングバレーについての課題（県協会における位置付け、支援等）

→１０／１０（土）１６：００から関係者で打合せ

◎強化：三浦強化委員長

・国体の成年女子にプレステージインターナショナルが加わったことで、④カテゴリーに参加できるめどが立った。

・成年男子の「ふるさと選手」の取扱い→大学卒業後の進路確保等

・中学・高校の指導者不足

・強化費不足

◎高体連：小俣高体連副委員長

・大学進学時、国体に「ふるさと選手」として山形県代表で出てくれる条件付与

・インターハイ会場を使った大会等開催

・インターハイに向けた指導者等の充実

◎中体連：高橋中体連委員長

・Ｕ－１４大会の周知不足（顧問が伝えない、親・子に伝わっていない）

・Ｕ－１４チームについて、地区協会を中心にチーム編成

西村山でもめた→工夫の余地がないか？

・Ｈ２８東北大会（８／６，７，８予定）天童温泉を中心に宿泊、審判部が手薄

・ＪＯＣの結団式が終了→「がんばれ山形」男女各１５０万円目標

◎小バ連：丹羽小バ連理事長
・男子が危機的状況
・全国大会を福島で開催計画

◎ソフト連：日下部ソフト連副会長
・生涯バレーを目指しているが、大会への若者の参加により、ついていけないと感じている参加者もいる
・山形地区において、「１６０チャレンジ」（４人合計で１６０歳）大会を企画
・ファミリーバレーも一つの方向
・ＭＲＳ未登録の選手が多い

◎クラブ連盟：齋藤事務局長
・新庄地区に男子チームが発足、６人制男子は全県に。男子９人制チームなし。
・女子は、６人制に山形・長井地区のチームがない。

◎事務局
・一般社団法人化により、振興協力金が跳ね上がる役員・会員が多い。
・会費と協賛金の納付の仕方、集め方に工夫が必要

◎その他
・Ｔシャツ販売による財源確保